

## 令和5年度研究助成金交付先一覧表

◆ (1件50万円×20件=計1,000万円)

助成	所属 (申請時)	研究者名	研究テーマ
4 年 目	大阪大学大学院薬学研究科	井川 貴詞	高歪み多環芳香族炭化水素の革新的合成
	国立医薬品食品衛生研究所	佐藤 薫	不飽和脂肪酸のグルタミン酸トランスポーター制御機構の解明と中枢神経系創薬への応用
	大阪大学産業科学研究所	滝澤 忍	環境低負荷型不斉ドミノ反応の開発と多官能性キラル複素環骨格構築への展開
	徳島大学大学院医歯薬学研究部 (薬学域)	立川 正憲	ヒト血液脳関門透過機構に基づく脳細胞標的化微粒子創製の基盤構築研究
	福井大学学術研究院医学系部門・分子生体情報学分野	山田 雅己	核移行因子 KPNA1 による軸索輸送制御メカニズムとその生理的意義の解明
3 年 目	大阪薬科大学 病態分子薬理学研究室	大喜多 守	急性腎障害に併発する血管機能障害に対する薬理学的研究
	北海道大学大学院先端生命科学研究院	北村 朗	神経変性疾患の核酸医薬創薬に向けたシャペロン RNA の実証
	富山大学 学術研究部 薬学・和漢系	久米 利明	新規アルツハイマー病モデルマウス由来組織を用いたタンパク質プロファイリングによるバイオマーカーの探索ならびに薬効予測系の開発研究
	岐阜薬科大学	田原 耕平	粘膜バリア突破型微粒子による革新的 DDS の創製と細胞機能制御
	三重大学 大学院医学系研究科 統合薬理学分野	西村 有平	データ駆動型アプローチとゼブラフィッシュを用いた肝庇護薬探索
2 年 目	東京大学 大学院薬学系研究科	上野 匡	機能性小分子を応用した細胞内シグナル伝達の操作と可視化
	広島大学 両生類研究センター 発生研究部門 発生再生シグナル研究ユニット	鈴木 厚	誘導因子シグナルによる胚発生と組織再生の制御機構
	富山大学 学術研究部 薬学・和漢系	南部 寿則	高反応性スピロシクロプロパンの開裂一環化反応を用いる新規環状化合物合成法の開発とその応用
	大阪大学大学院 基礎工学研究科	久木 一朗	ねじれたパイ共役分子を用いた水素結合性キラル多孔質結晶材料の開発
	日本大学文理学部生命科学科	安原 徳子	核輸送因子 importin $\alpha$ の細胞内機能の切り替えとその生理作用の解明
新 規	徳島大学医歯薬学研究部 応用栄養学分野	瀬川 博子	成長・老化を制御するリン代謝調節機構の解明
	京都大学大学院医学研究科薬剤学/医学部附属病院薬剤部	中川 貴之	シュワン細胞を標的とした末梢神経再生に基づく末梢神経障害治療薬の探索
	高崎健康福祉大学薬学部・薬学科 分子動態制御学	中西 猛夫	肝物質動態の変化に基づく NAF LD の病態理解と診断法の開発
	東京医科歯科大学 生体材料工学研究所	藤井 晋也	有機金属化合物の特性を利用した分子設計法の開発と医薬リード創出
	大阪大学大学院薬学研究科 生物有機化学分野	山口 卓男	創薬応用に向けた多機能人工核酸の開発

◆ 特別研究助成 (1件250万円×8件 = 計2,000万円)

助成	所属 (申請時)	研究者名	研究テーマ	
2 年 目	薬学系	九州大学 大学院薬学研究 院疾患制御学分野	仲矢 道雄	線維化関連難治性疾患の創薬標的分子の同定とその治療応用
	薬学系	大阪大学 大学院薬学研究 科	武村 直紀	細胞外微粒子による炎症応答を抑える高活性化合物の機能解明と間質性肺炎治療への応用
	医学系	川崎医科大学 医学部 分 子遺伝医学教室	大友 孝信	小胞輸送障害により生じる新規疾患の病態解明と、幅広いリソソーム病治療法開発への応用
	医学系	大阪大学 大学院医学系研 究科 創薬神経科学共同研 究講座/分子神経科学講座	糸数 隆秀	生体内異種細胞間相互作用に着目したパーキンソン症候群新規治療ストラテジーの創出
新 規	薬学系	大阪大学 大学院薬学研究 科	尾花 理徳	個体恒常性の加齢性変容にも影響しうる新たな腎老化制御機構の解明
	薬学系	和歌山県立医科大学 薬学 部	相馬 洋平	異常核タンパク質の化学変換を基盤とした認知症治療変革への挑戦
	医学系	理化学研究所生命機能科学 研究センター 心臓再生研 究チーム	木村 航	心筋ターンオーバーにおける低酸素シグナルの機能と加齢性心不全治療への応用
	医学系	島根大学 医学部 発生生物 学	藤田 幸	加齢に伴う脳機能低下の分子機序解明